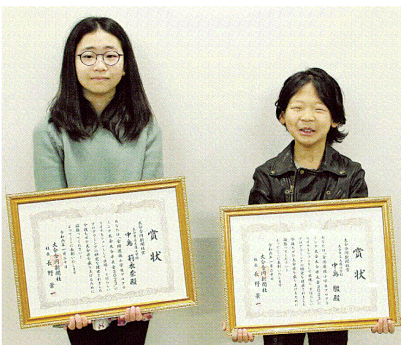


## 中島きょうだい最優秀 小学生プログラミング県大会



県大会の最優秀賞に選ばれた中島利衣奈さん(左)と弟の駿君(右)20日、大分市府内町

全国選抜小学生プログラミング大会(全国新聞社主催)の表彰式が20日、大分市府内町の大会会場で行われた。同新聞社であった。大きな声でのあいさつを習慣づけるアプリを作った中島利衣奈さん(11)と大分市大道小6年、弟の駿君(9)は同日、同3年間に最優秀賞が贈られた。

た。

大会は「みんなの mirai」をテーマに独自のプログラミングで作ったアプリなどを募り、県内は3点の応募があった。中島さんきょうだいのアプリは、あいさつをすれば止まるアラームや、ゲーム感覚で発声練習ができる機能などを盛り込み、ユニークな発想が評価された。

同社の天崎宏一イベント事業部長(92)が2人に表彰状を手渡し、「大分県代表として全国でもトップを目指してほしい」とエールを送った。

全国大会は3月3日に東京都内である。2人は「楽しんで頑張りたい」と話した。(藤本昌平)